

おごせ 議会だより

12月定例会

- 補正予算等議案 ……P2
- 10月臨時会、賛否表 ……P3
- 町政問う(一般質問) ……P4
- 3町研修会 ……P9
- 不思議な導きのおかげ ……P10

2025. 2 No.192

10月13日 58年ぶりに開催された流鏝馬

やまぎめ

令和6年度補正予算 可決

一般会計 2億6926万円増額

決算剰余金の基金への積み立て、国庫・県費の精算返還金、人件費の増額など

令和6年第4回定例会は、12月3日から6日までの4日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、議案10件でした。慎重審議の結果、可決されました。町長から提出された案件は、議案10件でした。慎重審議の結果、可決されました。町長から提出された案件は、議案10件でした。慎重審議の結果、可決されました。

令和6年度越生町一般会計補正予算(第4号)

既定の予算に2億6925万7千円追加。総額50億2653万1千円とする。主に決算剰余金の基金への積み立て、国庫・県費の精算返還金、人件費の増額です。

賛成全員 可決

特別会計補正予算

令和6年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
既定の予算に2840万2千円追加。総額14億6876万9千円とする。

賛成全員 可決

令和6年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
既定の予算に39万9千円追加。総額14億6066万4千円とする。

賛成全員 可決

令和6年度越生町農業集落排水事業会計補正予算(第1号)

農業集落排水事業収益を41万9千円増額。また農業集落排水事業費用を292万5千円増額。

賛成全員 可決

条例制定

越生町一般職の任期付職員を採用等に関する条例
専門的な知識経験または優れた識見を有するものを採用するためのもの。

賛成全員 可決

条例改正等

越生町税条例の一部改正
地方税法等の一部を改正する法律の公布による。

賛成全員 可決

町長及び副町長の給与等に関する条例及び越生町教育委員

町長及び副町長の給与等に関する条例の一部改正
期末手当の支給割合を0.1月分増額。

賛成多数 可決

会教育長の給与等に関する条例の一部改正
期末手当の支給割合を0.1月分増額。

賛成全員 可決

職員給与に関する条例の一部改正
期末手当、勤勉手当の支給割合をそれぞれ0.05月分増額、若手職員を中心に給料の増額など。

賛成全員 可決

会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正
期末手当、勤勉手当の支給割合を0.05月分増額。

賛成全員 可決

反対します

格差拡大社会での難しい判断生活給の議員報酬も検討要請
木村 正美

私は議員の期末手当の引き上げにはずっと反対してきました。それには根本的な理由があります。職員の期末手当は本来の期末手当と勤勉手当が合算されて支給月分が決められます。議員は非常勤であり、勤勉であることは当たり前のことです。これを職員と同率にすることに、私は議員としての説明責任を果たせません。もうひとつの理由は、町の法人住民税が伸びていないということ。これは町の景況を示す指標でもありません。町内を見渡してもそのことは感じられると思います。議員は町民に一番近い立場にあります。足下をしっかりと見て町民感情を共有しなければならぬと考え反対しました。

なお、討論の中で平成8年から改訂されていない生活給である議員報酬についての検討をお願いしました。

賛成します

このままでは無投票に向かう
新たな議員なり手に道を開け

水沢 努

埼玉県は議員のなり手不足を克服し、無投票当選を食い止めることをめざして議員報酬アップの方針を打ち出している。私も地方議会のそうした現状は民主主義の危機であると思う。政治に関心のある町民が議員になるうえで低収入は大きな障害となる。反対討論では期末手当の勤勉手当分までもらうのはおかしいというが、議員の手当てにはそうした分類を規定したものはない。人事院勧告を参照先に行っているだけだ。

どんな形であれ、議員の収入アップを押しとどめるようなアクションを議会が起すことは、議会が収入アップに反対しているとしたか受け取れない。その弊害のほうが大きい。議会の未来のため、公務員並みの比率での収入アップは必要だ。

10月臨時会

令和6年第1回臨時会が、10月23日に開催されました。町長から提出された議案は、2件でした。

専決処分の承認

令和6年度越生町一般会計補正予算(第3号)

既定の予算に、949万6千円を増額し、47億5727万4千円とする。衆議院議員総選挙に要する費用。

賛成全員 承認

契約の締結

工事請負変更契約の締結

越生町中央公民館・体育館外壁等改修工事の契約金額の変更。

賛成多数 可決

10月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		栗原誠	岩田眞一	長根弘倫	島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	木村正美	宮島サイ子	水沢努		木村好美
承認3	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度越生町一般会計補正予算(第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
議案32	工事請負変更契約の締結について	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議	可決

12月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		栗原誠	岩田眞一	長根弘倫	島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	木村正美	宮島サイ子	水沢努		木村好美
議案33	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案34	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議	可決
議案35	町長及び副町長の給与等に関する条例及び越生町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案36	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案37	会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案38	越生町一般職の任期付職員の採用等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案39	令和6年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案40	令和6年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案41	令和6年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案42	令和6年度越生町農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 水沢 努

- ① 消滅可能性との戦いの基本は移住政策ではないのか
- ② 町営樹木墓苑の使用規程の改定は必要だ

2 木村 正美

- ① 交通量の増えたバイパスの安全対策は
- ② 不在地主の不動産管理問題の対処は

3 島野 美佳子

- ① OGOSEこどもベースの展開は
- ② 公民館をもっと使いやすく コミュニティーセンター化は可能か

4 岩田 真一

- ① 強盗による事件について
- ② 移動販売の開始について

5 高橋 一正

- ① 投票率の低迷打開に向けた取り組みについて
- ② マイナ保険証について
- ③ 越生町の子育て応援について

6 池田 かつ子

- ① 梅園コミュニティ館と図書館分室を元気に
- ② 高齢者の生きがいと充実した毎日の生活を送るために

7 宮島 サイ子

- ① 時代の流れや変化に応じ、学校教育をどのように考え進めるか
- ② ボランティア活動の現状と課題

8 栗原 誠

- ① 越生中学校の働き方改革について
- ② 災害時の避難所について

9 関根 真一

- ① 水道事業全般に質問する。水道事業で現在直面している数多くある問題のうち、必要と考えられる事業をいつ遂行するのか確認する
- ② 町長の任期満了が近く、終了にあたり4年の成果をお聞きしたい



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています。

(別掲の議員名を付した文章も、すべて同様の扱いです)

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人あたりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

合計特殊出生率は人口政策の タブーだ

水沢 努



不在地主の不動産管理問題は 危ないバイパスの安全対策は

木村 正美



問 出産以前の若い女性人口の大部分を東京圏に奪われまくってきたことが、越生町の少子化の最大の原因であることはあまりにも明らかだ。合計特殊出生率が極端に低いのも、女性人口の東京圏への移住が原因で生み出されたものだ。この合計特殊出生率を求める数式で必然化される数字マジックについても何度も指摘してきた。その証拠に、越生町と同じような人口移動の激しい埼玉西部の自治体は皆、似たような極端に低い合計特殊出生率だ。以前にも批判したが、町はそこを自覚して越生町のための戦略を考えるべきではないか。あろう合計特殊出生率の

低下は、東京などへの転出では説明しきれない。**問** ちゃんと〇（シグマ）の計算式で計算したのか。そうすれば明らかになる。やり方さえ分かれば小学生にでもできる計算だ。かつて山本五十六は客観的事実に基づく日米開戦反対の自説を曲げて、首相への忖度「1年だけなら暴れて見せます」と日米開戦に向かっていった。今も昔も、日本の組織の風土は変わらないようだ。科学的真理や客観的事実よりも忖度の方が大切なのだ。嘆かわしい限りである。戦略論のバイブルともいわれる『孫子』には「彼れを知りて己れを知れば、百戦殆（あや）うからず」（岩波文庫『孫

子』）という有名な言葉がある。そして続いて次のように言う。「彼れを知らず己れを知らざれば、戦う毎に必ず殆うし」。現町政のままでは越生は滅びる。

自治体の人口政策に合計特殊出生率は使ってはダメですね

はい、自治体の人口政策において合計特殊出生率（TFR）を主要な指標として使うべきではありません。TFRは地域の人口動態や実情を正確に反映できないため、適切な政策判断を妨げる可能性があります。

ChatGPTに
聞いてみました

○不在地主の不動産管理放置問題について聞いた。**問** 固定資産税納付書の総送付数と町外への送付数は。また、その割合は。**答** 総数が6891通、うち町外が1696通で約4分の1、別に課税に満たない町外対象者が97名います。**問** 耕作放棄地や空き家問題がある場合の対処は。**答** まちづくり整備課に連絡ください。調べて該当者に対応の要請をします。**問** 相続が放棄された場合は国所有となるが管理は。**答** 国利用以外で墓地を除き、山奥や崖地であっても売却を模索しつつ管理します。

○交通量の増えたバイパスをはじめ、町内の交通安全対策強化を訴えた。**問** 横断歩道などの道路表示が消えかかっているが。**答** 県道も含め町道の一斉点検を実施し対処します。**問** 前回の交通センサスの結果と次回実施時期は。**答** 令和3年度に実施し、7時から19時迄の12時間で1万2731台でした。令和7年が次回実施予定年度です。**問** 6月議会の岩田議員の質問で、如意の手押し信号機の交差点は道路改良が難しく、信号機の改善の考えはないとの答弁に強い憤りを覚えたが執行部としての総意なのか。**答** 信号設置の第一要望



ホンダの工場移転で交通量増加

箇所は変わっておらず、図面を描くなど検討しているが、用地の確保などの問題があるという意味で申し上げました。**問** 西入間署の担当官より信号機以外の安全対策として、追い越しによる衝突防止にゴム製ポールや道路鎮設置を教示いただいた。町の考えは。**答** 道路を管理する飯能県土事務所と警察と協議します。

こどもの居場所ネットワーク 公民館をもっと使いやすく

島野 美佳子



問 OGOSE こどもベース設立の経緯と展望は。

答 町は子どもの居場所の必要性を認識しており、昨年度は講演会や相談会を開催し、こども食堂立ち上げの支援を行ってきた。その成果もあり、今年度は複数のこども食堂が立ち上がってきた。この度、こども食堂を含む11の団体が集まり、横のつながりをつくるため、6月13日にこどもの居場所ネットワーク「OGOSE こどもベース」を設立した。12月14日にネットワーク初のイベント「クリスマスこども食堂」を開催予定で、県や県社協の補助金を活用しながらネットワークの整備と周知を図っていく。

以外に高齢者のニーズもあると聞いているが。

答 こどもたちや子育て世帯の支援という側面だけでなく、高齢者の方との交流など、希薄化した地域コミュニティを再構築できるなど、多様な役割があることも十分認識しており、こどもを中心とした新たな地域コミュニティの創設につながるよう支援していく。

問 公民館をコミュニティセンターや地域交流センターにする流れがある。町の考えは。

答 公民館は戦後復興のなか、地域に「学びの場」を提供することを目的として全国に設立されたもので、社会教育法に定義され、教育、芸術、文化といった社会教育を進

めていく上で幅広く活用されている。社会情勢が大きく変わっていくなか、市民力、地域力といった原動力が必要と言われており、自由度を上げて使用目的を多様化させ、地域コミュニティを活性化させようとする自治体が少しずつ増えてきている。公民館の方向性や今後のあり方も含め検討していきたい。



地域のつながりで生まれた
ベース

強盗による事件 移動販売の開始

岩田 眞一



1 強盗による事件

問 最近強盗による致死・致傷事件が発生。指示役の犯人が実行役の闇バイトを雇い、地域を回って下見や個人情報を探る。そんな話を聞いたか。

答 町では聞いていない。
問 町でも住所等を知られている特殊詐欺等の被害者の方が、再被害にあわないため、警察のパトロール強化は。

答 警察に要望していく。青パトロールも考える。
問 家に防犯カメラの設置や人感ライト、補助錠や木刀など補助金は。

答 先進地区を見習い対応したい。
問 これら強盗事件の被害にならないため、広報やHPで十分に知らせてほしい。

町長の政策で犯罪を未然に防止、早期解決をなどとする。意見は。

答 防犯は大切であり、犯罪を起こさせない地域見守りも必要だ。

2 移動販売の開始
問 10月21日に始まった移動販売は1月半ほど過ぎた。アンケートは。

答 町で区長さんに。来てほしい区は13で最終的に28か所を決定した。うえたん号、車の前のドアには、うめりんがいる。

問 利用者からの意見や満足度はどうか。
答 買物のあと、大勢の人の顔を見て話ができ、楽しい。ここまで来てくれてうれしい。隣町で週1回買い物。タクシー代を食品等に使い助かる。

問 移動販売の運営は。

答 5年間の協定で、町の予算は車代の一部を支払った。

問 5年後はどうするか。
答 状況で判断、続けると思う。

問 利用者がいない所の対応は。
答 区長会にて確認をしていく。

問 町長の4年間の実績で、移動販売車のサービス開始とあり、考えは。
答 町としては移動販売ができたので、十分であると思う。



うえたん号

低投票率打開のため、移動投票所などの工夫はできないか

高橋 一正



問 10月27日、投開票で衆議院選挙が行われ、投票率は全国で53・85%、越生町は55・85%でした。越生町における年代別の投票率は。

答 下表にて。

問 10代の投票率も意外に伸びていない。高校への働きかけはしたか。

答 昨年度、県の選挙管理委員会と合同で越生高校にて主権者教育を実施。

問 60代、70代が全体をリードしていて、80代になると投票率が下がる。移動投票所と言った工夫は考えられないか。

答 投票所への移動支援に町のタクシー券の活用を。移動投票所は検討。

問 マイナ保険証について質問する。「今の保険証で何の不便もないのに、

なぜ変えなければならぬのか。国がやっているのは、弱者の切り捨て、高齢者のことを本気で考えているのか。」と怒りをあらわにしている。マイナンバーカードの交付実績は。

答 8258件（10月1日現在）。

問 そのうちマイナ保険証の交付は。

答 国保加入者1749件、後期高齢者1451件（10月1日現在）。

問 近隣市町では、学校の統廃合、小中一貫教育問題などが論議されている。それは、子どもの教育を中心とした在り方より、効率優先の考え方で進められている。越生町は、国に先駆けて少人数学級のすばらしさを実

践。30人学級の考えは。今年度は、実質30人以下の学級が編成できている。国保税の均等割りについて、国は未就学児の半額補助を実施している。22世帯26人で、軽減額は43万4000円。もう半額を町から出して無料にできないか。

答 新たな拡充は難しいものと考える。

年代	投票率	年代	投票率
10代	46.24%	50代	56.40%
20代	34.88%	60代	67.42%
30代	41.86%	70代	71.17%
40代	46.08%	80歳以上	49.85%

図書館の自由に関する宣言 移動販売始まって一カ月

池田 かつ子



問 梅園図書館分室の蔵書の入れ替え方法は。

答 分室は、約千冊を配本。町立図書館の蔵書の一部を、図書館職員が適宜入れ替えをしている。

問 実施回数は。

答 必要に応じて、その都度実施している。

問 図書館としての姿勢を表す「図書館の自由に関する宣言」を図書館啓発のため、館内掲示をしては。

答 「図書館は、基本的人権の一つとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをともに重要な任務とする」という前文のもと、この任務を果たすために、「図書館は資料収集の自由を有する」「資料提供の自由を有する」「図書館は利

用者の秘密を守る」そして「図書館はすべての検閲に反対する」と4つの宣言を掲げている。この宣言を町民や利用者へ周知する必要があるので早速、図書館内及び梅園コミュニティ館の分室内に掲示することとした。

問 掲示と合わせて、図書館で働く職員すべてにこの宣言を配布して、宣言に関する理解と、この宣言が自分たちのものであることを確認し、実践するよう改めて職員に周知を図った。

答 移動販売開始1か月の様子は。

問 来客数は場所によって異なるが、来客者が定着しているところもある。また、食品や日用品など

何でもそろっていると感謝の声を頂戴している。買い物物の提供の場だけでなく交流の場となっている地域もある。

問 移動販売を長く継続していくために今後どれ位のスパンで見直しや変更をしていく予定か。

答 これからも区長に事業の報告をする中で、町民から届いた意見や要望を聞きながら、周知も含めて見直しをしていく。



図書館の自由に関する宣言
（日本図書館協会）

時代の変化に応じ学校教育を どのように考え進めるか

宮島 サイ子



問 時代の流れや変化に応じて、今、そしてこれからの子供たちに育みたい力は、どういうものでしょうか。

答 社会の課題が複雑化する中で単なる知識だけではなく、問題を自分で発見し、解決策を考え出す力、社会貢献や持続可能な社会づくりに対する意識を持ち行動する力、生涯学習の意識を持ち自分で学びを深めていく能力、そのような能力が求められると考えられます。このように時代の変化とともに、子ども達に求められる能力は少しずつ変化していると考えられます。

ていくのか教育長の指針を伺います。

答 これからも時代がどんなに変わっても、教育の基本となるものは不易であり、江戸時代から明治、大正、昭和、平成、令和になっても教育はこういうものだというものは不易として変わっておりません。しかし、いろいろな教育の手段、教育の価値観、或いは教育の指導観というものは常に時代を変えて変えなければなりません。そういう流れを学校のみならず家庭と地域が連携して、子供たちが成長できる環境づくりというものを、越生町教育委員会は、これからも一生懸命進めてまいりたいと思います。

問 交通安全協会は越生

町のイベントの影の立役者です。誰もが会員の高齢化と成り手不足に危機感を感じています。町にとってはなくてはならない必要な団体ですので、存続と発展を、町を挙げて真剣に考えるべきだと思いますが、町長の見解を伺います。

答 各区の集会等で声をかけ、興味がある、または協力できる方々を紹介することは可能です。次の区長会で依頼します。



地域を学ぶ 越生町立越生小学校

中学校の働き方改革 災害時の避難所について

栗原 誠



問 現在の越生中学校の少人数制を変えずに、一部の教員に負担感がかからなくなる方法はありませんか。

答 埼玉県教育長より子供たちにより良い教育を行うためには、教職員自身が心身ともに健康であることが不可欠であるから身ともに健康であるからこそ新しいことにチャレンジしたり自己研鑽に励んだりするなど意欲をもって職務に専念できるようになる。その結果、教育活動の質が高まり子供たちにとってより楽しく魅力あふれる場になると記載され、越生中学校でも業務スリム化ミーティングを実施し、トップダウンだけではなく、教職員の声の吸い上げながら

ボトムアップの形で業務改善を進めております。今後、人員の配置だけではなく、教職員の負担軽減策を学校と教育委員会と一緒に考え、教職員の働き方改革を押し進めながら、今後も学校が子供たちにとって、より楽しく魅力溢れる場になるよう努めてまいります。

問 埼玉西部クリーンセンター（鳩山町に新しく建設された焼却場）を越生と鳩山の共同の避難所にするために必要なことは。

答 鳩山町と共同開設となった場合の避難者の受け入れ態勢や職員の人員配置等の問題、町外における避難経路の安全確認など、様々な課題が考えられます。今後におきま

しても、避難者の安全を一番に考慮し、慎重に判断する必要があるので、引き続き、調査研究してまいりたいと考えております。



我が母校 越生中学校



クリーンセンターはとやま
ここを避難所に

越生町の水道水が高額の原因 不要な設備の継続使用も原因

関根 真一



問 町民は県下一高い水道水を飲んでいますが、理由はありますか、その通りです。

答 有収率とは、配水用に仕入れた水量が正常に利用された比率を示すものです。本町は70%と低い。全国平均は90%前後だ。その差2割の水が消えている、その原因は何で、負担はどこか。

問 古い水道管からの漏水が最大の原因。消えた水も、漏水負担も支払いは住民に割り振られる。

答 全国で旧管工事を行っている。ただ、ここ数年工事業者の減少により、漏水をすぐに止められない状況にあると聞くが本町は大丈夫なのか。

問 ご多分に漏れず苦戦している。業者2社は人手不足で、急な漏水を止められない場合もある。

答 越生町クリプトスポリジウム事件。そのときに付けた膜ろ過が高額で無用。通常ろ過で十分だと聞いた。クリプトは全国で2例だけ、越生の1996年事件が国内最

問 確かに全面勝訴で上告無し。良い結果です。県を動かしたのは、地元住民とメディアの広報。2月末で予定工事が終わる。その後、完結するまでしつかりまとめていただきたい。

答 本町は依然として住民に気づかっているが問題提起していきたい。

問 一般ろ過で可能か。

答 毛呂は光殺菌をしているが、一般ろ過です。**問** 町長任期が来年2月で終わります。その成果をお聞きます。

答 平物産の裁判が全面勝訴で終えることができました。



廠重 湧水管理



膜ろ過機

3町研修会

(ときがわ町、鳩山町議会議員
ととも)

12月12日、今年の当番町である鳩山町の地域包括支援センターで開催された。講演内容、講師の選定は3町議長の協議で決定。今回は、議会改革がテーマ。講師は茨城県取手市職員である岩崎弘氏(いわさきひろまさ)氏。岩崎氏は、なんと議会事務局職員として通算27年。「議会愛」をモットーに議会の広報、対話戦略、ICTの積極活用に取り組み、※マニフェスト大賞において、優秀



課題の講評

成果賞、優秀マニフェスト推進賞、審査委員会特別賞を受賞、また議会改革度ランキング2020・2021において取手市議会総合全国第1位を下支えされたという経歴をお持ちで、総務部情報管理課長の業務の他、議会研修講師として、また議会改革アドバイザーとして活躍中。

今回のテーマは「未来に向かって変えなきゃ! 変わるぞ! 3町議会へ一歩前進のアイデアとパワーチャージ」。3町議員それぞれ5班に分かれ研修へ。アイスブレイクを挟みながら先生からの課題をみんなで協力してこなしていく。

今回先生は、事前に3町をまわり、議会の評判を聴取したとのこと、なかなか手厳しいお話もあった。

先生からの結論

議会活動の充実による住民理解が必要。

今のままじゃダメ... 現職の皆さん(私たち議員)が未来に向かって汗をかき!



本日の結論

※マニフェスト大賞とは

地方自治体の議会や首長、市民などによる、地域の民主主義の向上に資する優れた取り組みを募集・表彰する日本最大規模のコンテスト。マニフェスト研究会が主催し毎日新聞社と早稲田大学マニフェスト研究所が共催している。

不思議な導きのおかげで 自分の求めていた道を発見

最近、さまざまなイベントに出演する清和学園高校の軽音楽部。この部の顧問をする、かつてミュージシャンだったという異色の経歴をもつ朴範成先生に聞きました。

音楽活動で生徒に自信が

自動車大学の教員を志望

実は、私は以前は重度障害者介護の仕事に就いていました。でも子どもたちも手がからなくなり、自分の好きな



軽音楽部で～す!よろしく!

仕事をやりたいという気持ちが高じてきました。そこで、趣味の自動車いじりを活かし、職業訓練校に通い自動車整備士の資格をとりました。教育学系の大学を出ていたので、それと組み合わせたスキルで職探しをしていたら越生自動車大学校が見つかったのです。

でも清和学園高校教員ですね

面接の結果、私は系列の学校である清和学園のほうに向いているとなりました。自動車大学校の隣が系列の高校だなんてびっくり!しかも軽音楽部の顧問も任されたんです。実は私は大学時代に軽音楽部で活動し、卒業後もインディーズで音楽活動を続けていました。趣味の自動車いじりで職探しをしていたら、さらに大好きな音楽を生かした活動ができるなんて、夢のような展開です。不思議な導きに感謝。一昨年4月から人生

清和学園高校教師
軽音楽部顧問

朴 範成さん



初の教員生活が始まり2年が経とうとしています。

子どもたちの居場所となる

軽音楽部は20名近くになり高校で最大の部となりました。生徒の中には部活だけに来る子もいます。居場所になっていくんですね。そんな場になってると思うとやりがいがあります。町の様々なイベントにも呼ばれ、親御さんたちからも好評です。自分たちが地域の活性化に役立っているという気持ちは、生徒たちに大きな自信を与えているはず。これで子どもたちが元気になる、地域が元気になり、私も元気をもらえたら最高です。今は、運命的に出会った町・越生に住みたいと思っています。地域の人たちと趣味のバンド活動なんてできたら嬉しいですね。

議会を傍聴 しませんか

町議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することができます。

議会議員が、議会ですんなり活動しているかを直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。議会の開催情報などはホームページに掲載しております。「越生町議会」で検索してください。



議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
12月3日(火)	1
12月4日(水)	9
12月5日(木)	4
12月6日(金)	11
合計	25

編集後記

令和5年に町議会議員に初当選し、初めて編集後記を担当させていただきました。この原稿を書いているのが、令和6年12月17日。議場では今年6年生によることも議会が行われました。この文が読まれるのは令和7年の2月です。で町長選の直前ということになります。今後、4年間の越生町の方向性を決める大切な選挙になります。(今年の冬は選挙へ行こう)誰を選ぶのか.....、そこは自由ですので、ぜひ自分の意思を確認する意味でも選挙に参加して投票をよろしくお願ひ致します。

(栗原 誠 記)

委員長 水沢 努
委員 関根 真一

高橋 一正
島野美佳子
長根 弘倫
岩田 真一
栗原 誠

アドバイザー 木村 好美

